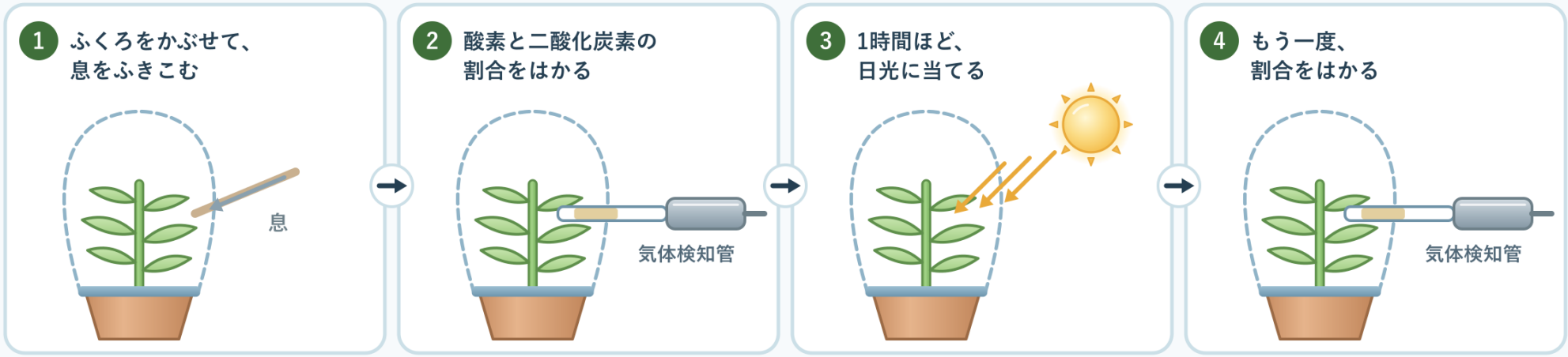
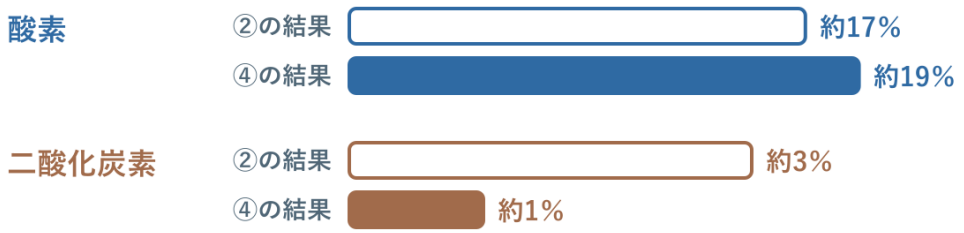
日光に当てた植物のまわりの空気の変化

植物に日光が当たると、まわりの空気の酸素と二酸化炭素の割合はどう変わるだろう

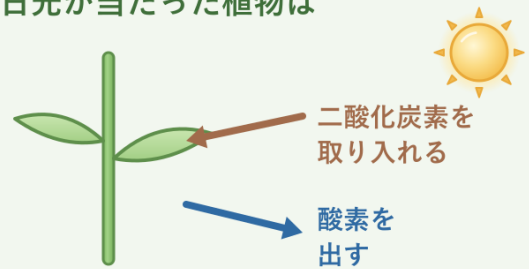


はかった結果（数は例）



（酸素と二酸化炭素では、棒の目もりの大きさがちがう）

日光が当たった植物は



まとめ

日光に当てると、ふくろの中の二酸化炭素の割合がへり、酸素の割合がふえた。

→ 植物は、日光が当たると、二酸化炭素を取り入れて、酸素を出している。

※ 模式図。数は例で、実測値ではない。気体検知管の使い方と安全（やけど・ガラスのけが）は、説明書で別に確かめる。